

# 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第85回） 米子市新型コロナウイルス感染症対策本部 合同会議

- 日時：令和3年7月15日（木）午後3時15分から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監  
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、令和新時代創造本部、総務部、  
福祉保健部、教育委員会  
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター  
（テレビ会議参加者）米子市長、鳥取市保健所長  
鳥取大学医学部 景山教授（アドバイザー）
- 議題：
  - （1）症例報告について
  - （2）その他

# 米子市内小学校における感染状況と対応について 米子市資料

7月13日深夜、淀江小学校児童1名及び福米西小学校児童1名が新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明したため、以下のとおりの対応と併せて、学校及び児童や家庭への誹謗中傷、差別的扱い等がないよう万全な対応を行う。

## ◆該当小学校

淀江小学校(1名)、福米西小学校(1名)

## ◆対応状況

7月13日(火)

- ・両校の休校を決定

休校期間:7月14日(水)～16日(金) (検査や消毒の状況によって期間の短縮、延長を行う)

7月14日(水)

- ・両校の消毒を実施
- ・米子保健所指導のもと、順次、両校の全児童、全職員に対してPCR検査を実施する方針を決定
- ・PCR検査キット(唾液採取機)を両校の児童数に応じて配分  
配分数:500名分(全児童数の1/3程度)
- ・学校より検査キットを児童へ配布

7月15日(木)

- ・児童より検査キットを学校が回収

## ◆今後について

- ・7月15日回収分は本日夕方～翌朝にかけて結果が判明する予定
- ・検査キットを配布していない児童へ、本日配布完了の見込み。  
順次検査を実施予定(残り約800名分)。

# 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

(前回対策本部会議 7/8以降公表事例)

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	年代	性別	居住地	職業等	既陽性者との接触等
7月10日	7月11日	県内496例目 (鳥取市保健所管内253例目)	鳥取市	非公表	非公表	非公表	非公表	県内493例目(鳥取市保健所管内251例目)の濃厚接触者
7月12日	7月13日	県内497例目 (鳥取市保健所管内254例目)	鳥取市	50代	男	非公表	非公表	—
7月13日	7月14日	県内498例目 (鳥取市保健所管内255例目)	鳥取市	非公表	非公表	鳥取市	会社員	—
7月13日	7月14日	県内499例目 (鳥取市保健所管内256例目)	鳥取市	非公表	非公表	鳥取市	会社員	—
7月13日	7月14日	県内500例目 (鳥取市保健所管内257例目)	鳥取市	非公表	非公表	鳥取市	無職	県内498例目(鳥取市保健所管内255例目)の濃厚接触者
7月13日	7月14日	県内501例目 (鳥取市保健所管内258例目)	鳥取市	非公表	非公表	鳥取市	会社員	県内498例目(鳥取市保健所管内255例目)の濃厚接触者
7月13日	7月14日	県内502例目	米子	非公表	非公表	非公表	非公表	—
7月13日	7月14日	県内503例目	米子	40代	男	西部地区	非公表	—
7月13日	7月14日	県内504例目	米子	非公表	非公表	西部地区	無職	—
7月13日	7月14日	県内505例目	米子	50代	女	西部地区	会社員	県内502例目の濃厚接触者
7月13日	7月14日	県内506例目	米子	10代	男	西部地区	児童	県内502例目の濃厚接触者
7月13日	7月14日	県内507例目	米子	10歳未満	女	西部地区	乳児	県内502例目の濃厚接触者
7月13日	7月14日	県内508例目	米子	非公表	男	西部地区	会社員	県内502例目の接触者
7月13日	7月14日	県内509例目	米子	非公表	女	西部地区	非公表	県内502例目の接触者

# 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

(前回対策本部会議 7/8以降公表事例)

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	年代	性別	居住地	職業等	既陽性者との接触等
7月13日	7月14日	県内510例目	米子	非公表	女	西部地区	非公表	県内502例目の接触者
7月13日	7月14日	県内511例目	米子	非公表	男	西部地区	非公表	県内502例目の接触者
7月13日	7月14日	県内512例目	米子	60代	男	西部地区	会社員	県内502例目の接触者
7月14日	7月15日	県内513例目 (鳥取市保健所管内259例目)	鳥取市	非公表	非公表	非公表	非公表	県内498例目(鳥取市保健所管内255例目)の濃厚接触者
7月14日	7月15日	県内514例目 (鳥取市保健所管内260例目)	鳥取市	60代	非公表	鳥取市	非公表	県内498例目(鳥取市保健所管内255例目)の濃厚接触者
7月14日	7月15日	県内515例目 (鳥取市保健所管内261例目)	鳥取市	50代	男	鳥取市	会社員	県内498例目(鳥取市保健所管内255例目)の濃厚接触者
7月14日	7月15日	県内516例目	米子	非公表	女	西部地区	非公表	県内512例目の接触者
7月14日	7月15日	県内517例目	米子	非公表	男	西部地区	団体 職員	—
7月14日	7月15日	県内518例目	米子	20代	女	西部地区	団体 職員	—
7月14日	7月15日	県内519例目	米子	非公表	非公表	非公表	非公表	県内517例目の接触者
7月14日	7月15日	県内520例目	米子	30代	男	非公表	非公表	—
7月14日	7月15日	県内521例目	米子	非公表	非公表	米子市	会社員	県内512例目の接触者
7月14日	7月15日	県内522例目	米子	20代	女	西部地区	非公表	—

# 県内の直近の感染状況

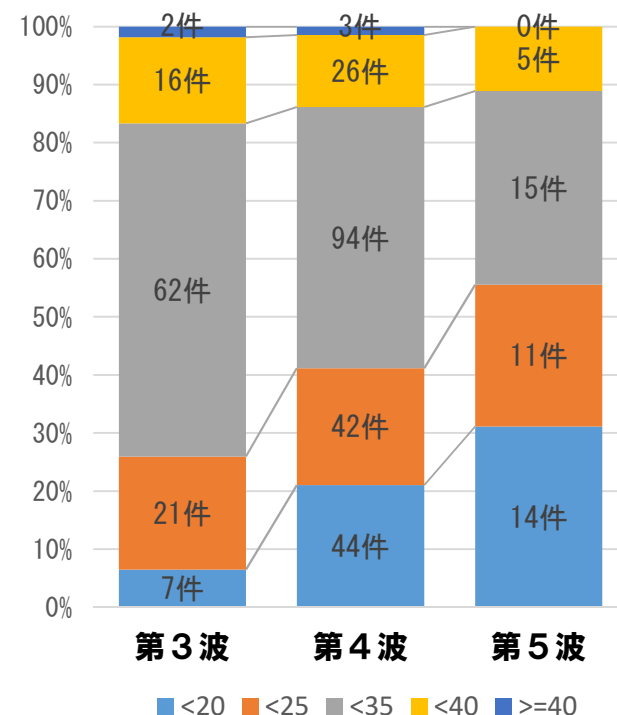
## 特徴1: 感染力の強いアルファ株による連鎖

- 関連が不明の事例でも、遺伝子配列はほぼ同一のアルファ株を確認  
(遺伝子配列の違いが少なく、特定の遺伝子型が多い)

## 特徴2: デルタ株疑い例の感染拡大

- 今週に入りデルタ株疑い(L452R変異)の変異株感染事例を確認
- デルタ株疑い例もCt値の低い感染者が多い

第3波～第5波におけるCt値の変化



※サンプルは、各流行期におけるCt値が確認できた検体

# デルタ株感染警戒情報

- 7月14日、デルタ株疑いの感染例を確認しました(現時点まで12件)
- 全国各地で相次いで感染が拡大しており、嚴重に警戒してください

**かぜの症状があれば、すぐに検査を！**

**※頭痛、咽頭痛、鼻汁、発熱など、症状は普通のかぜと見分けにくい**

## デルタ株対策緊急体制

- 疫学調査体制を強化(クラスター並みの支援)  
⇒クラスター対策チームを派遣
- 検査体制を強化

# デルタ株対策緊急体制

## ■ クラスター対策特命チームの派遣

- クラスター対策監、クラスター対策特命チームを米子保健所へ派遣済み
- 積極的疫学調査等の支援のため、保健師、事務職員を派遣済み

## ■ 円滑に大量なPCR検査を実施できる検査体制強化を検討

## ■ 米子保健所への支援

- 市町村保健師の応援派遣、OB・OG保健師の活用を検討
- 検体搬送、リエゾン派遣、疫学調査への応援等を行うため、総勢50名の応援態勢を継続
- 休日・時間外も含めて対応可能な交代・時差勤務体制を確保

# 感染増大警戒情報の発令

- 第5波の猛威が全国的に広がり、鳥取県にも及んでいます
- 感染力の強いデルタ株、アルファ株により、ウイルス量の多い陽性事例が急速に拡大しています。

**嚴重警戒レベル**

**西部地区**

**注意レベルを格段に上げ、**  
**屋外・短時間の会話でも警戒しましょう**

- 入念に都度都度手洗い
- マスクの徹底
- 密の回避 と 換気を徹底的に
- ご家族など以外との会食を控え、ご家庭の中でも感染対策を



# 鳥取県版新型コロナウイルス警報（7月15日現在）


地域	発令区分	備考
東部地区	注意報	7/13～
西部地区	警報	7/15～


- ◆ 東部地区、西部地区で、引き続き感染の連鎖が生じています。
- ◆ マスクを正しく着用、密閉・密集・密接を回避するなど一層の感染予防の徹底をお願いします。

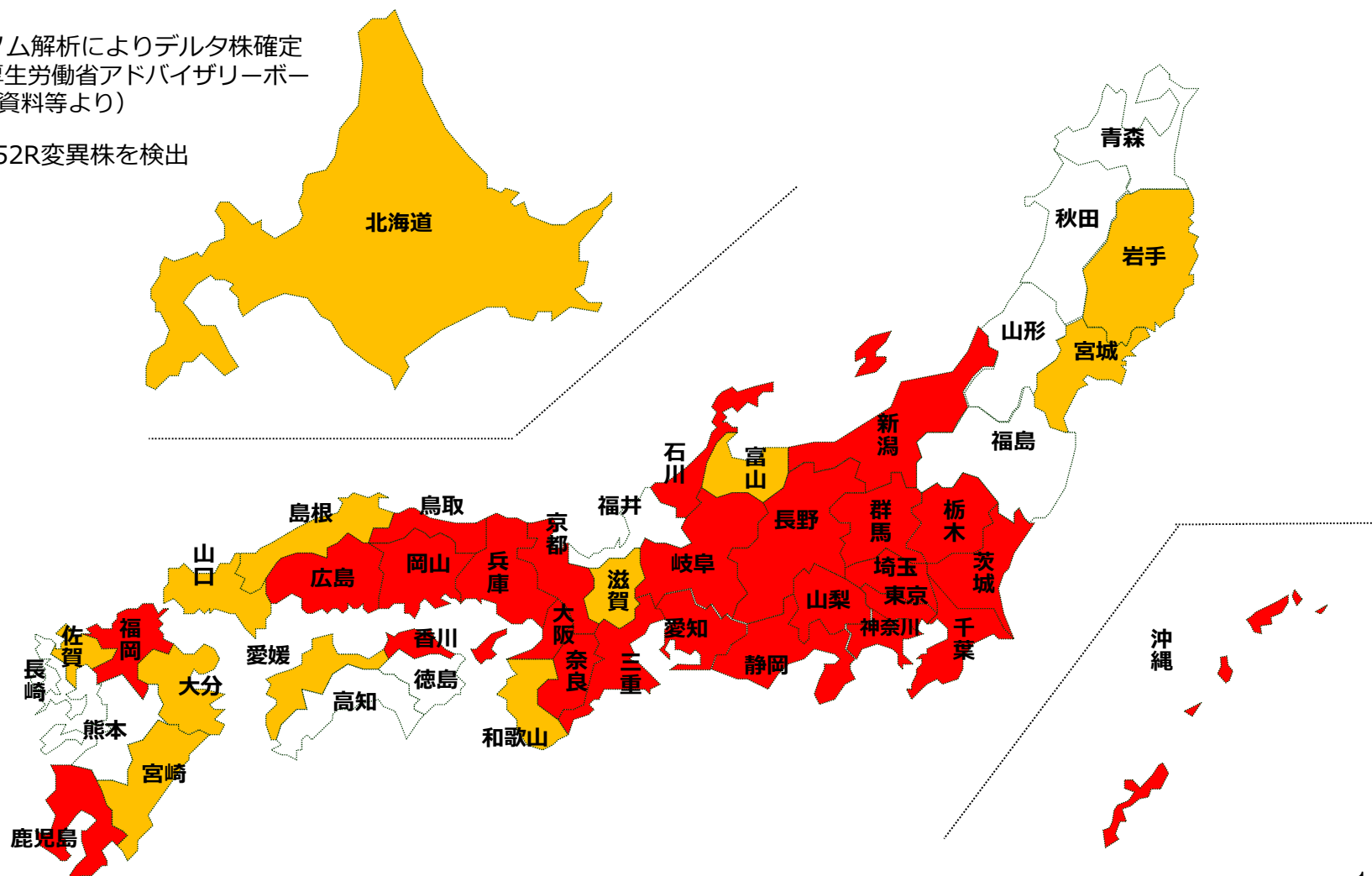
# デルタ株の感染拡大状況

○25都府県、437件(前週比+133件)で確認 厚生労働省まとめ、R3.7.14時点

⇒ 全国各地で相次いで感染が拡大しています

 ゲノム解析によりデルタ株確定  
(厚生労働省アドバイザリーボード資料等より)

 L452R変異株を検出

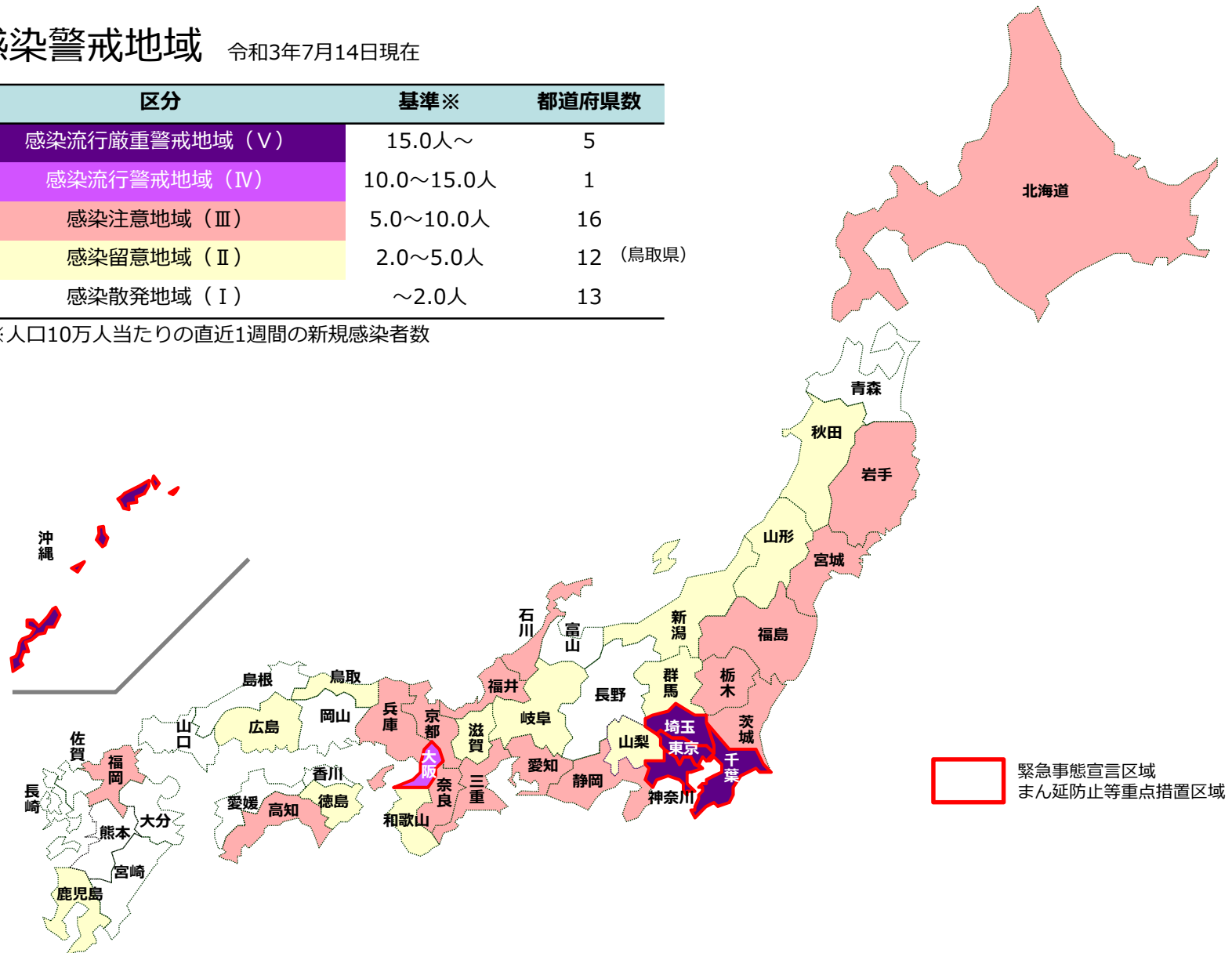


# 全国の新規陽性者発生状況

## 感染警戒地域 令和3年7月14日現在

区分	基準※	都道府県数
感染流行嚴重警戒地域 (V)	15.0人～	5
感染流行警戒地域 (IV)	10.0～15.0人	1
感染注意地域 (III)	5.0～10.0人	16
感染留意地域 (II)	2.0～5.0人	12 (鳥取県)
感染散発地域 (I)	～2.0人	13

※人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数



# 第5波に備えた医療提供体制整備

- 患者急増時を想定し、確保病床をさらに拡大

【即応病床】

令和3年6月7日～	6月18日～	7月1日～
259床	264床	<u>278床(+14床)</u>

精神疾患のあるかたの  
受入体制を強化

【最大確保病床】

令和3年4月1日～	5月7日～	6月18日～
321床	323床	<u>328床(+5床)</u>

更なる拡大に向け  
医療機関と継続協議

- 病院等への検査機器導入を継続支援し、検査体制を増強

令和3年3月末	7月13日現在	9月末
5,800検体/日	<u>7,205検体/日(+1,405検体)</u>	7,500検体/日(予定)

- 衛生環境研究所で全ゲノム解析を実践・運用
- 保護者等が入院した場合の子どもの預かり支援体制を強化  
支援施設: 2か所 ⇒ 3か所(さらに2か所追加へ)

# 学校への対応について

全国的にデルタ株による感染が拡大する中、県内においても、西部地区小学校の児童の感染が判明して臨時休業の措置が取られるなど、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況にあることから、人の動きが多くなる夏季休業期間やお盆に向けて、以下のとおり対応した。

## ■ 米子市内小学校の児童の感染に対する対応

- 県教育委員会から、米子市教育委員会に職員を派遣し、情報収集を行うとともに、  
感染拡大防止に向けて学校及び市教育委員会を支援
- 正しい情報に基づき冷静な判断や行動をとるとともに、人権に配慮した対応を取るよう児童、保護者等へ周知し、感染者や医療従事者等に対する偏見や差別の防止を図る
- 児童の心のケア対策として教育相談員の派遣を準備

## ■ 夏季休業やお盆に向けた対応

- 全国的に感染力の強いデルタ株による感染が拡大している中、また、今後、夏季休業やお盆を迎えるとともに、部活動の全国大会等も予定されていることを踏まえ、危機感を高めて、より一層の感染防止対策の徹底を図ることを、全ての県立学校へ指示及び市町村教育委員会に依頼済み

### 《主な注意点》

- 感染が流行している地域との往来は控える
- 正しいマスクの着用
- 密閉・密集・密接の回避
- 日々の検温及び健康観察 等

# ファイザー社ワクチンの第11クルールの供給状況について

第11クール(8/2～の週及び8/9からの週)の県内へのファイザー社ワクチンの配分量が示された。  
→国の基本計画枠38箱に対して**47箱**が配分

国の基本配分計画	在庫による 補正後供給数①	調整枠 配分②	配分数計 ①+②
38箱	38箱	9箱	47箱

<配分の考え方>

① 希望分 34箱 → 希望市町村に配分

② 調整分 9箱 + 国の基本配分計画数のうち市町村の協力で提供分 4箱 = 13箱 → 4市の接種実績と職域接種における接種数を勘案した数で按分して配分

鳥取市	米子市	倉吉市	境港市
6箱	4箱	1箱	2箱

当面は**現在の接種ペースを維持できる量**のワクチンを確保

<職域接種による補完>

地域住民、関係団体等と連携し、円滑にワクチン接種が進むよう、7月16日(金)に接種体制協議会を開催

# 分科会提言の指標と鳥取県の状況

指標				鳥取県 7月15日 (予定を含む)	ステージⅢ の指標目安	ステージⅣ の指標目安
医療提供体制等の負荷	① 医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率	12.2% (40/328床)	20%以上	50%以上
			入院率 (入院者/療養者)	100.0% (40/40人)	40%以下	25%以下
		重症者用 病床	確保病床の 使用率	0.0% (0/47床)	20%以上	50%以上
	② 療養者数(対人口10万人) ※県人口55.6万人で計算			7.3人 (実数40人)	20人以上	30人以上
感染状況	③ PCR陽性率(直近1週間) ※7/8～7/14発表分			2.0% (27/1,345)	5%以上	10%以上
	④ 新規陽性者数(対人口10万人/週) ※7/8～7/14発表分で集計			4.9人 (実数27人)	15人以上	25人以上
	⑤ 感染経路不明割合(直近1週間) ※7/8～7/14発表分で集計			29.6% (8/27人)	50%以上	50%以上

- 現時点ですべての指標がステージⅢの目安に達していない。

## 人権配慮に係る県民へのメッセージ

**感染者や関係先に対する、心ない言動や誹謗中傷、詮索などの行為は、絶対にしないようにしましょう。**

感染者自身のほか、関係先や立ち寄り先などに対する誹謗中傷や、不確かな情報を基にした情報の発信・拡散や詮索などの不当な行為は、人権を侵害する行為です。このような行為は絶対に行わず、地域全体で感染者等を温かく包み込むように支えましょう。

**本県では、インターネットによる誹謗中傷等のサーベイランスを行っています。**

確認された誹謗中傷等の画像や文章は、保存し、被害者の訴訟時の証拠として本人の求めに応じて提供します。また、県と弁護士会、県警、法務局の4者連携による「新型コロナ関連誹謗中傷等に関する相談支援連絡会」で事例発生時等に支援を行います。

**ワクチン接種をしていない方に対する、差別的行為は絶対にしないようにしましょう。**

ワクチン接種をしていない方への差別的行為も人権を侵害する行為です。ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチン接種をできない方もいらっしゃいます。接種の強制はしないようにしましょう。



私たちはウイルスと闘っています。皆が思いやりの気持ちを持ち、お互い「ただいま」「おかえり」と笑顔で言い合える人の輪を「地域」「家庭」「職場・学校」に広げていきましょう。